

高等学校通信教育規定第14条第1項に定められる情報の公表について

1. 学科の組織並びに学科及び通信教育連携施設ごとの定員に関する事

学科 普通科

定員 飯田女子高等学校 240名 伊那西学習センター 90名

2. 通信制教育を行う区域に関する事

長野県

3. 通信教育連携協力施設ごとの名称及び位置に関する事

飯田女子高等学校(本校)

〒395-8528 長野県飯田市上郷飯沼 3135-3

伊那西学習センター(教育連携協力施設)

〒399-4493 長野県伊那市西春近 4851(伊那西高等学校内)

4. 教員及び職員の数その他の教員に関する事

※両施設ともに全日制課程の教員が兼務

通学施設	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務	講師
飯田女子高等学校	1	1	33	1	1	17
伊那西学習センター			32	1	1	9

5. 入学、退学、転学、休学及び卒業に関する事

(入学者数、在籍生徒数、退学もしくは転学又は卒業生数並びに進学者数及び就職者数その他の進学及び就職等の状況を含む)

(1) 入学、退学、転学、休学及び卒業数

通学施設	入学者数	在籍生徒数	休学	退学	転学	卒業生数
飯田女子高等学校	16	80	6	0	0	32
伊那西学習センター	4	6	0	0	0	0
合計	20	86	6	0	0	32

(2) 進学及び就職等の状況(伊那西学習センターは卒業生がいないため「0」である)

通学施設	進 学	就 職	アルバイト	未 定
飯田女子高等学校	15(大学4・短大4・専門7)	6	3	8
伊那西学習センター	0	0	0	0

(3) 主な進学先、就職先

①進学先

大 学：名古屋学芸大学、名古屋女子大学、鶴見大学、人間環境大学

短 大：飯田短期大学

専門学校：飯田コアカレッジ、日本工学院、東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校など

②就職先

夏目光学、南信高森開発、ピーエーイー、エフプラスなど

6. 通信教育実施計画に関すること

【建学の精神】 ～うつくしく生きる～

高松学園初代理事長である高松了秀は、真宗の教育を実現すべく、「新しい時代にふさわしい教養豊かな女性を、伝統の念仏の心をもとに育てたい」という願いのもと、学校法人高松学園を創設した。

時代が移り変わり、価値観が大きく変化し多様性が求められる中、本学園のあり方も少しずつ変化してきている。しかし、根底に流れている開学時の精神は変わることなく、人間（ひと）を育てる学園として歩んでいかねばならない。よって本学は、この願いを「うつくしく生きる」ということばで表現し、建学の精神としている。

私たちは、一人ひとりが尊く大切な存在である。自分が尊く大切な存在であるのと同じように、他の人も尊く大切な存在である。そのことに気づくことができれば、自分にも人にも優しくなれるはずである。しかし、現実には、人と自分を比較して一喜一憂し、自分が望むような生活ができない、人が自分の望むように行動してくれない、思い通りにならない原因を自分以外のものに求め、自分自身を省みることがない。

それ故に、うつくしい世界・生き方というものがあることに気づかなければならない。まずは、うつくしい生き方をしていない自分を自覚することが出発点となるのである。

(1) 卒業の要件

以下のすべてを満たす必要があります。

・高等学校に通算36ヶ月以上在籍すること。

(転入・編入学者は全在籍校の在籍期間も含みます。ただし、休学期間は含まれません。)

・必修科目を含む、74単位以上を修得すること。

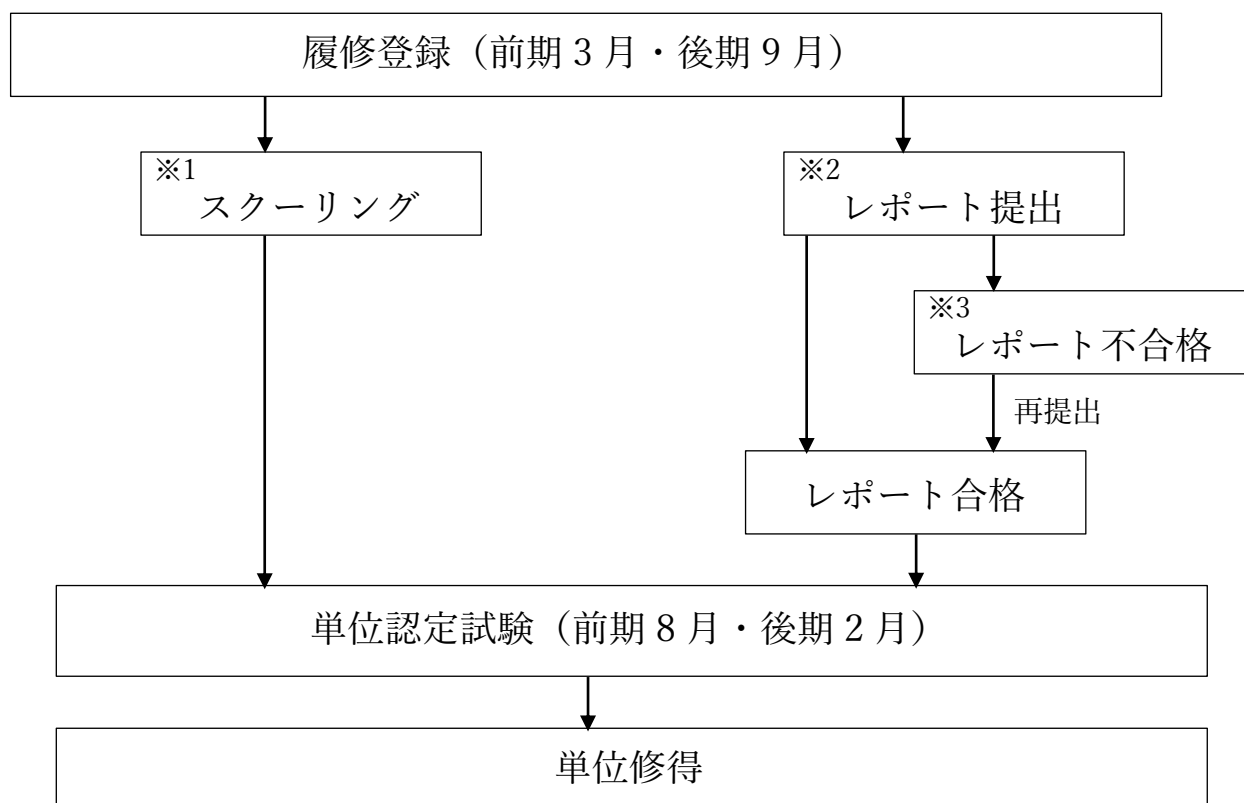
(転入・編入学者は全在籍校での履修・修得単位も含みます。)

・特別活動に30時間以上出席すること。

・本校に1期(6ヶ月)以上在籍し、10単位以上履修。

・学納金を完納。

(2) 学習の流れ



※1 指定された回数のスクリーニング（面接指導）を受講する。

※2 指定されたレポート（添削指導）を解答し、期日までに提出する。

※3 不合格の場合は、再度レポートを提出する。これを合格するまで繰り返す。

(3) 日課表

【飯田女子高校通信制】火・木・金曜日

S H R	1 0 : 0 0 ~
1 時間目	1 0 : 1 0 ~ 1 1 : 0 0
2 時間目	1 1 : 1 0 ~ 1 2 : 0 0
3 時間目	1 2 : 1 0 ~ 1 3 : 0 0
昼 食	1 3 : 0 0 ~ 1 3 : 4 0
4 時間目	1 3 : 4 0 ~ 1 4 : 3 0
清 掃	1 4 : 3 0 ~ 1 4 : 4 0
修 礼	1 4 : 4 0

【伊那西学習センター】月・水・金曜日

S H R	1 0 : 1 5 ~
1 時間目	1 0 : 2 5 ~ 1 1 : 1 5
2 時間目	1 1 : 2 5 ~ 1 2 : 1 5
昼 食	1 2 : 1 5 ~ 1 2 : 5 0
3 時間目	1 2 : 5 0 ~ 1 3 : 4 0
4 時間目	1 3 : 5 0 ~ 1 4 : 4 0
清 掃	1 4 : 4 0 ~ 1 4 : 5 0
修 礼	1 4 : 5 0 ~

※2026 年度より登校日が火・水・金曜日となります

①飯田女子高等学校(本校)

②伊那西学習センター（教育連携協力施設）

[illegible]

(5) 教育課程表

教科	科目	標準 単位数	必修 科目	単位数 (本校)	必修 科目	選択 科目	前期	後期	レポート 枚数	スクーリング 必要時間
国語	現代の国語	2	○	2	2			2	6	2
	言語文化	2	○	2	2			2	6	2
	論理国語	4		4		4	4		12	4
	文学国語	4								
	国語表現	4								
	古典探究	4								
	* ベーシック国語			2		2	2	2	6	2
	* 国語探究			2		2	2	2	6	2
	* 文学探究			2		2	2	2	6	2
	* 実践国語			2		2	2	2	6	2
地理 歴史	地理総合	2	○	2	2			2	6	2
	地理探究	3								
	歴史総合	2	○	2	2			2	6	2
	日本史探究	3								
	世界史探究	3								
公民	公共	2	○	2	2			2	6	2
	倫理	2		2		2	2	2	6	2
	政治・経済	2		2		2	2	2	6	2
数学	数学Ⅰ	3	○	4	4			4	12	4
	数学Ⅱ	4								
	数学A	2		2		2	2		6	2
	数学B	2								
	数学活用	2								
	* ベーシック数学			3		3	3	3	9	3
理科	科学と人間生活	2	「科学と人間生活」と基礎を付した科目1科目の計2科目または、基礎を付した科目を3科目	2	2			2	6	8
	物理基礎	2								
	物理	4								
	化学基礎	2								
	化学	4								
	生物基礎	2		2	2			2	6	8
	生物	4		4		4	2	2	12	16
	地学基礎	2								
	地学	4								
保健 体育	理科課題研究	1								
	体育	7～8	○	7	7				7	35
芸術	保健	2	○	2	2			2	6	2
	音楽Ⅰ	2	○	2	2			2	6	8
	音楽Ⅱ	2								
	書道Ⅰ	2		2	2			2	6	8
	書道Ⅱ	2								
英語	英語コミュニケーションⅠ	3	○	3	3			3	9	12
	英語コミュニケーションⅡ	4				3	3		9	12
	英語コミュニケーションⅢ	4								
	論理・表現Ⅰ	2		2		2	2		6	8
	論理・表現Ⅱ	2								
	論理・表現Ⅲ	2								
	* ベーシック英語			2		2	2	2	6	8
家庭	家庭基礎	2	○							
	家庭総合	4		4	4			4	8	8
	* 保育基礎			2		2	2	2	4	4
情報	情報Ⅰ	2	○	2	2			2	4	4
	情報Ⅱ	2								
	* 情報実習			2		2	2	2	4	4
※宗教	* 仏教		○	3	3			3	6	6
資格 検定	実用英語技能検定		在学中に合格し、申請した場合、合格級に応じて該当する科目の単位として認める	1～4						
	日本漢字能力検定			1～4						
	実用数学技能検定			1～4						
	ビジネス文書実務検定			1～3						
高等学校卒業程度認定試験										
総合的な探究の時間		3～6	○ 2単位まで減可	3	3			3	6	3

注1. ※印は学校設定教科、*印は学校設定科目

注2. 「選択科目」は、「必修科目」と合わせて74単位以上になるように選択する。

注3. 音楽Ⅰまたは書道Ⅰから必ず1科目選択する。

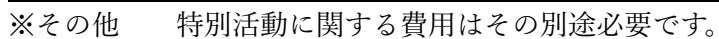
7. 校地、校舎等の施設及び設備その他の生徒の教育環境に関すること

本校の通信制は2つの施設とも全日制課程とは別の棟(飯田女子高等学校は特別棟、伊那西学習センターは東館とクラブ棟)を学習及び活動施設とし、生徒が安心して登校できるように生徒昇降口も全日制の生徒と別にしています。学習では必要な科目は全日制の校舎を使用(体育、音楽、情報等)して学んでいます。また、図書館の利用もでき本も借りることができます。

(1) 飯田女子高等学校(本校)内の施設



伊那西学習センター【校舎配置図】



9. 生徒の学習活動、進路選択及び心身の健康等に関すること

(1) 生徒の学習活動

Q 登校する日は、1日4時間、授業がすべて入るのですか。

A 時間割は、通学型や受講している科目によって毎週かわっていきます。できるだけ、ゆとりをもって授業が受けられるようにしています。授業に合わせて登校したり、授業がなくても教員に質問するために早く登校したり、自習室で学習したり、授業がないからその日はそこで下校したりと、その日の過ごし方は、自分で決めて過ごします。

Q 「週1日通学型」と「週3日通学型」の違いは何ですか。

A 通学施設と通学型により、登校する曜日が異なります。

通学施設	週1日通学型	週3日通学型
飯田女子高校通信制	火曜日	火・木・金曜日
伊那西学習センター	水曜日	月・水・金曜日※

※ 2026年度より火・水・金曜日に変更

週1日の登校でも、単位修得をして卒業ができるカリキュラムになっていますが、「週3日通学型」にすると、時間の余裕ができ、空いている時間は自習室でレポートの作成ができます。自習室にはサポート教員がいますので、わからないところを聞いて理解を深めることができます。また、少人数で授業を受けたい人には、「週3日通学型」がおすすめです。

Q 通学の型は一度決めたら変えることはできないのですか。

A いいえ。本校は2期制をとっていますので、期ごとに変えることができます。

Q 飯田女子高校の通信制は、通学型ですが、欠席してはいけませんか。

A 本校は通学型の通信制ですが、体調が整わないときには学校に連絡をして欠席することができます。その場合は、週1日通学型は、視聴覚教材（有料）を視聴し報告書を提出しなければなりません。週3日通学型は、可能な限り授業の補講が受けられるようにしています。

Q レポート課題でわからないところは教えてもらえますか。

A はい。本校では、自習の教室には、必ずサポートの教員がいて、レポート等の課題の質問に応えられるようにしています。ただし、専門科目ではない質問に応えられないこともあります。

Q レポートの提出は郵送でもよいですか。

A はい。郵送でも受け付けます。通信制では、「通信教育用郵便物」として普通郵便よりも郵送代が減額されますので、詳しくはお問い合わせください。

（２）特別活動

ホームルーム活動、学校行事、校外活動等を特別活動としています。

①ホームルーム活動

スクーリング（面接指導）の登校時、下校時に SHR 及び清掃・修礼を実施しています。

②学校行事

儀礼的行事は原則参加です。文化的行事、旅行・集团的行事に関しては自由参加です。参加しやすい活動や楽しみながら様々な体験や活動ができるもの、将来の夢や目標を見つける進路学習など多彩な活動を用意しています。

ア) 儀 礼 的 行 事：入学式、卒業式、始業式、終業式、釈尊降誕会、報恩講 等

イ) 文 化 的 行 事：文化・芸術鑑賞 等

ウ) 旅行・集团的行事：遠足、スポーツ交流、小旅行、進路学習 等

（３）進路選択

①進路に関わる特別活動。

年間３回の進路に関わるガイダンス等を生徒と保護者に実施して進路実現に向けて指導しています。

４月 ３組進路ガイダンス(生徒・保護者対象)

９月 進路学習(全生徒対象)

２月 ２組進路ガイダンス(生徒と保護者対象)

②進路相談のための個別面談(随時)

③進学希望者：オープンキャンパス、学校説明会の掲示案内、姉妹校飯田短期大学保護者対象説明会

④就職希望者：応募前見学の調整

（４）心身の健康

①各組の担任が必要に応じて個人面談を行い生徒一人ひとりの状況把握と支援指導を行っている。

②スクールカウンセラーによる生徒、保護者の相談体制を整えている。

③健康診断について

・かかりつけの医師のもとで受診 → 診断結果を学校に提出

・中部公衆医学研究所で受診 → 診断結果が学校に届く

※検査項目は身体測定、内科検診、視力検査、聴力検査、尿検査、胸部X線検診、心電図検診

※検診費用は個人負担